



さいせい



発行

済生会西条病院

2026年 夏号 第105号

西条市朔日市269-1

TEL (0897) 55-5100

済生会でつながる！ 地域と育む未来の健康を見つける一日

済生会フェア

開催
決定2026. **09.26** SAT 10:00-15:00

済生会西条病院

入場無料



ごあいさつ 院長 石井 博

肝胆膵診療センター 内科部門について

副院長 上甲 康二

肝胆膵診療センター 外科部門について

外科医長 杉本 龍馬

睡眠時無呼吸症候群診療センターについて

循環器内科部長・睡眠時無呼吸症候群診療センター長
金子 伸吾

肝臓と薬の関係 薬局 佐伯 綾香

宇和海診療 ご支援に感謝
一新X線機器導入のご報告一

検診センター 伊藤 奨悟

『話して安心、つながって安心 オレンジカフェ』

西条市地域包括支援センター西条北部
矢野 哲正

ソフトボール県大会優勝

ソフトボール部主将 清水 勇佑

『インスタはじめました』 研修医紹介

『カラオケ大会を開催しました』

いしづち苑 松岡 奈保

晴れでも雨でも楽しくレクリエーション！

特別養護老人ホーム 吉岡 七海

ごあいさつ

院長 石井 博



院長

石井 博

2年に一度改定される診療報酬制度が令和8年6月から実施され、皆さんの負担が少し増えており誠に申し訳ございません。ウクライナとロシアの戦争、イランとイスラエル、アメリカの戦争および円安により、原油や材料の金額の上昇にともない種々の医療に使用する器材がすべて値上がりしております。3.09%(職員の賃上げ1.7%、物価上昇対応部分1.29%)の診療報酬が増加となっておりますが、現在の物価上昇に比べて非常に少なく積極的に診療を行えば行うほど赤字となる計算でございます。そのような状況においても当院の職員は済生会の「施薬救療(お金がない方々に対しても診療を行う無料低額診療制度)」の理念のもと、高齢化が進む西条市において来院される皆様に対して医療・保健・福祉を継ぎ目なく提供したいと考えております。

当院では地域で完結する医療の提供を目指し、睡眠時無呼吸症候群診療センターおよび愛媛大学肝胆膵・乳腺外科学教室の株田教授のご協力も得て肝・胆・膵診療センターを開設し、難易度の高い肝胆膵領域の治療を地元にながら診療可能となっております。また、いつでも検査を受けるだけの「ちょこっと健診」を行っておりますので、病気に対して不安のある方は気軽に職員にお尋ねいただきご利用いただければ幸いです。

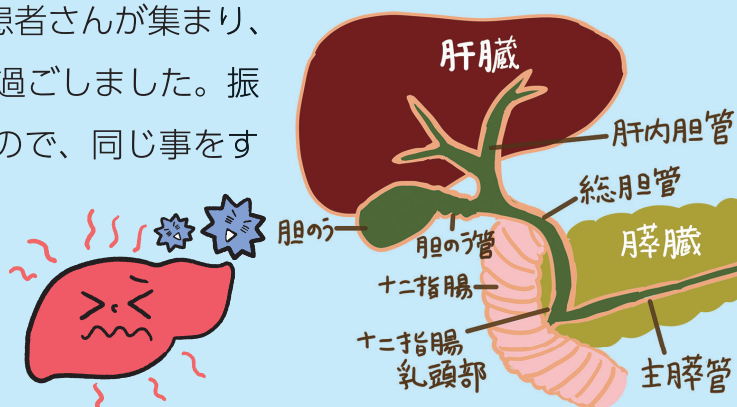
以前本館(新館)の玄関を使用しておりましたが、風が吹き込むため内科診察室前では冬寒く、夏暑い状況が発生しておりました。そのため現在は旧館の玄関を使用しており、ご不便をおかけしております。9月から受付を旧館の玄関を入った場所に変更する予定とし、新館の玄関は使用する予定はございません。受付場所が変更となるのみで、その他変更はございません。ご不明な点がございましたら職員にお声がけいただくようお願い申し上げます。

9月26日土曜日に「済生会フェア～済生会でつながる地域を育む未来の健康を見つける一日」を当院で初めて開催予定でございます。職員全員で種々企画しておりますので、皆様におかれましては、ぜひご参加いただき楽しい一日をお過ごしいただければ幸いです。

肝胆膵診療センター 内科部門について

副院長 上甲 康二

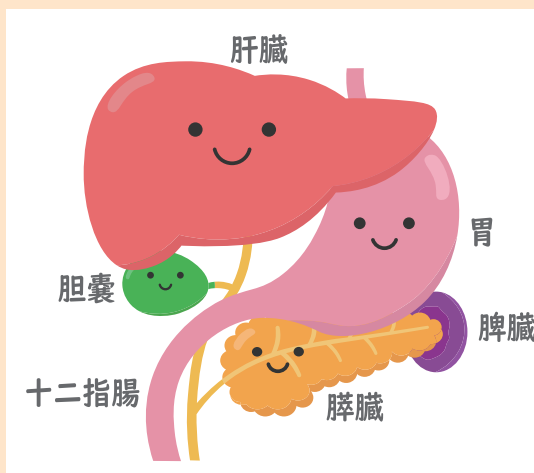
石井院長より「肝胆膵診療センターを作るのでセンター長をしてほしい」との話を頂きお引き受けしました。肝胆膵領域に特化した仕事をして、多くの患者さんに来て頂く事が目的と思いますが、現時点では診療態勢に変更はありません。松山赤十字病院では、22年も前のことになりますが、2004年4月に肝胆膵センターを立ち上げて初代センター長を務めました。当時増え続ける肝炎や肝臓の患者に対応しきれず、内科から独立する形で新たに医局を設立、内科部門は私を含めて当初5名でした。この領域の診療に必要とされる蓋然性が高く、愛媛県内に止まらず多くの患者さんが集まり、常時7-8名の部下を従えて多忙な毎日を過ごしました。振り返って今、環境や年齢が大きく異なるので、同じ事をするのにはやや難があるように思いますが、あの頃の気持ちを思い出して、少しでも質の高い医療が提供できるように努力したいと思います。



肝胆膵診療センター 外科部門について

外科医長 杉本 龍馬

この度、肝胆膵診療センター外科部門を担当させて頂くこととなりました。肝胆膵領域の疾患は早期の発見が難しいことが多く、加えて外科的治療も高難度と言われる手術を要するため、治療可能な施設が限られてきました。西条地域も同様で、当院でもこれまで限定的に手術を行っていましたが、多くの患者さんには松山市などのいわゆる「大きな病院」へ通って頂いていたのが現状です。そうした中で、2024年より愛媛大学肝胆膵・乳腺外科学教授に就任された榎田祐三先生に手術支援を頂き、当院でも肝胆膵領域の高難度手術への幅広い対応が可能となりました。西条で治療を完遂させることで、患者さんの負担をできるだけ軽減し、ニーズに答えることができれば幸いです。また、肝胆膵領域のなかでも特に早期発見が困難である膵癌に特化した検診も開始予定で、現在準備を進めております。何かお困りの際などお気軽にご相談ください。



睡眠時無呼吸症候群診療センターについて

循環器内科部長・睡眠時無呼吸症候群診療センター長 金子 伸吾

睡眠時無呼吸症候群(SAS: Sleep Apnea Syndrome)は「運転中に眠くなって交通事故」で有名な病気で、有病率は日本人男性24%、女性9%とされます。Geminiによると西条市に約9000人の無症状、約3500人の有症状患者がいらっしゃいます。これまでは各科対応で、初診窓口がよくわからない、という声を頂いておりました。そこで循環器内科で「睡眠時無呼吸症候群診療センター」として検査(SAS+合併症や併発症)・治療ができるようにしました(各科対応も継続)。2025年度は簡易検査約250件、精密検査約120件を行い、2026年4月で約200人の患者さんが治療を受けています。

SASは肥満、生活習慣病に多い、というのは誤りで体格に関係ない「病気」です。生活習慣病、心・血管疾患(とくに不整脈や動脈瘤)で通院中の方はもちろん、「いびき」「夜中に目が覚める」「日中眠い」「朝の血圧が高い」「夜中に3回以上トイレ」「目覚めが悪い」「物忘れする」という方はご相談ください。CPAP治療を始めて人生が変わった!方が多数いらっしゃいます。



肝臓と薬の関係

薬局 佐伯 綾香

肝臓は、体に入った薬や栄養素を代謝し、使いやすい形に変える大切な臓器です。薬の多くは肝臓を通して分解・排泄されるため、私たちの体にとって肝臓は「薬を処理する工場」のような役割を担っています。通常は、決められた用法・用量を守っていれば大きな問題は起こりにくいですが、薬の種類や体質、飲み合わせによっては肝臓に負担がかかることがあります。

注意したいのは、処方薬だけでなく、市販薬、漢方薬、サプリメントでも肝臓の障害が起こることです。特に、複数の薬を同時に使っている方や、もともと肝臓の病気がある方、高齢の方では注意が必要です。また、薬による肝障害は、飲み始めて早い時期に出ることもあれば、しばらく問題なく飲んでいたあとに起こることもあります。

薬剤性肝障害で見られる症状には、だるさ、食欲不振、吐き気、発熱、発疹、かゆみ、尿の色が濃くなる、白目や皮膚が黄色くなるなどがあります。これらは風邪や疲れとも見分けがつきにくいことがありますが、薬を飲み始めてからこうした変化が出たときは、自己判断で続けず、早めに医師や薬剤師に相談することが大切です。重い症状につながる前に対応できることがあります。

薬を安全に使うためには、決められた量を守ることに加え、「飲んでいる薬をすべて伝える」ことが重要です。処方薬だけでなく、市販薬、漢方薬、健康食品、サプリメントも含めて情報を伝えると、飲み合わせによるリスクを減らせます。お薬手帳をぜひご活用ください。



宇和海診療 ご支援に感謝—新X線機器導入のご報告—

検診センター 伊藤 奨悟

済生丸の活動を温かく応援いただき、誠にありがとうございます。

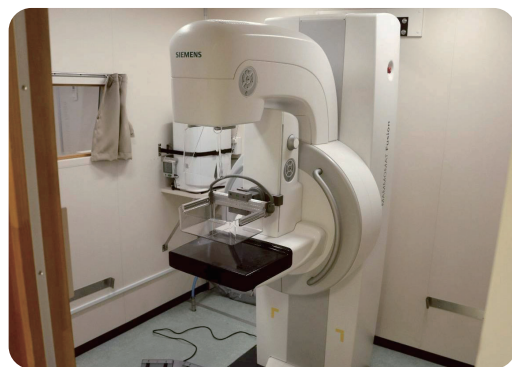
昨年のクラウドファンディングにおきまして、目標を大きく上回る40,606,863円もの多大なるご支援をいただき心よりお礼申し上げます。

昨年12月、済生丸船内へのX線機器の設置工事が無事完了しました。

この度、ご支援によって導入されたX線機器を携え、5月12日から4日間、宇和島・八幡浜の離島への巡回診療を行い、約200名の島民の方々が受診していただき、新しいX線機器は島民の皆様の健康を守るため、大いに活躍しております。

医療資源の限られた瀬戸内海の離島で暮らす方々が、これからも安心して暮らしていけるよう、日本唯一の診療船としての使命を胸に刻み、済生丸運航スタッフ一同、一丸となって活動してまいります。

今後とも済生丸の活動に変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



『話して安心、つながって安心 オレンジカフェ』

西条市地域包括支援センター西条北部 矢野 哲正

「オレンジカフェ」は、認知症のある方やご家族、地域住民など、誰もが気軽に集い交流できる場所です。お茶を飲みながら会話を楽しんだり、レクリエーションやミニ講座を通して認知症について学ぶことができます。毎月第1土曜日に済生会西条病院南棟2階で開催しており、事前申込は不要です。開催内容などは地域包括支援センター西条北部公式LINEで発信しています。当日は、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが相談に応じます。お一人での参加はもちろん、親子やご友人同士、お子様連れでの参加も大歓迎です。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



西条市地域包括支援センター
西条北部

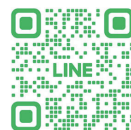
公式LINEアカウント

はじめました。

友達募集中

QRコードで
友達追加

読み取れない場合は、
ID: @046fgbxeでご検索下さい。



お問合せ先 西条市地域包括支援センター西条北部
TEL: 0897-55-5359

高齢者へ向けた
地域情報を配信中

ソフトボール県大会優勝

ソフトボール部主将 清水 勇佑

5月には異例となる気温30℃超えを記録した令和8年5月17日に「第57回愛媛県済生会親善球技大会」が今治市の朝倉緑のふるさと公園運動場にて開催されました。

ここ数年は松山病院の優勝が続いていたので「打倒松山病院」と石井院長就任後大会勝利を届けられていなかったのが「石井院長へ大会初勝利」の2つの目標達成を目指しての大会となりました。

第1試合は松山病院との対戦でした。初回の攻撃で先頭打者の石井院長が初球をセンター前に弾き返しヒットで出塁するとこの回打者一巡の猛攻で4点を先制しました。その後両チーム乱打戦となり結果10対11で惜しくもサヨナラ負けとなりました。

第2試合は今治病院との対戦でこの試合も初回から5点を先制して試合を優位に進め、8対4で勝利しました。結果、3病院が1勝1敗で並び得失点差で西条病院の優勝となり、石井院長に大会初勝利と県大会優勝をダブルで届けることができました。

今後開催される中四国大会での優勝を目指して練習に励む所存です。

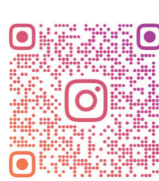




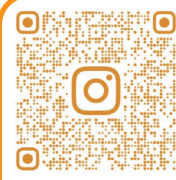
社会福祉法人 財団法人 済生会
済生会西条病院
SAISEIKAI SAIJO HOSPITAL

instagram
はじめました

フォロー
お願いします



SAISEIKAISAIJO_HP



臨床研修センター
Instagram
フォローお願いします

@SAIJO.RIN

研修医の紹介

①名前 ②出身 ③趣味 ④一言

2年目

① 楠本 泰斗
② 高知県

③ドライブ、散歩
④精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。

2年目

① 高木 和広
② 東京都

③筋トレ
④日々精進し、チーム医療に貢献していきたいと考えております。

1年目

① 山本 颯生
② 東京都

③水泳、筋トレ
④一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

1年目

① 八木 祐紀
② 愛媛県松山市

③テニス、登山、野球観戦（ドラゴンズファン）
④一生懸命がんばりますので、ご指導よろしくお願いいたします。



『カラオケ大会を開催しました』

いしづち苑 松岡 奈保

いしづち苑4階でカラオケ大会を開催しました。最初は、久しぶりにマイクを持って歌うので緊張感がありましたが、馴染みのある曲が流れてくると、利用者さんの表情も和らぎ「声がうまく出ないなあ」と言いながらも最後まで一生懸命歌って下さいました。また、周りで聴いている利用者さんも「よく聞いていた曲だわ」と若いころを懐かしみながら歌を楽しんだり、周りでキラキラのポンポンを持って盛り上げてくださったり、利用者の皆さんと心豊かな時間を過ごしました。歌や音楽は、利用者さんにとって健康を保つための「心の栄養」だと実感しました。



晴れでも雨でも楽しくレクリエーション！

特別養護老人ホーム 吉岡 七海

入居・短期入所部門では今年はレクリエーションに力を入れています！4月は「お花見ドライブ」、5月は「青空お食事会」、6月は「花火鑑賞会」の予定でしたが台風の影響で「夜のカラオケ大会」を開催し、毎月様々な内容のレクリエーションを全ユニットで統一して実施しています。

6月の「夜のカラオケ大会」では、それぞれ思い思いの渾身の1曲を披露され、みんな手拍子で盛り上げました！普段あまりお話をされない方がマイクを持って歌を楽しめる場面もあり、いつもと違うご様子が見られこちらも嬉しくなりました。さてさて、来月は何をしようかな…？これからも皆様に楽しんでいただけるようなレクリエーションを企画してまいります。レクリエーションの様子は、特養公式Instagramで発信中です。ぜひご覧ください。



@SAISEIKAISAJOTOKUYOU

